

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏 名	(年 月 日生)			
取り扱った危険物	類 別	第 類	品 名	
取り扱った期間	年 月 日 から 年 月 日まで (年 月)			
製造所等の別 (該当するものを ○で囲むこと)	製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所			
<p>上記のとおり相違ないことを証明します。</p> <p>証明年月日 年 月 日</p> <p>事業所名 印</p> <p>所在地</p> <p>証明者 職 名</p> <p>氏 名 印</p> <p>電話番号 ()</p>				

※証明書の内容について、問合せする場合があります。

【記入例】

乙種危険物取扱実務経験証明書

1	氏 名	〇〇 〇〇 (〇〇年 〇月 〇日生)		
2	取り扱った危険物	類 別	第 4 類	品 名 第1石油類(ガソリン)
3	取り扱った期間	〇〇年〇月〇日 から 〇〇年 〇月 〇日まで (〇年 〇月)		
4	製造所等の別 (該当するものを ○で囲むこと)	製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所		
5	証 明 年 月 日	〇〇年 〇月 〇日		
6	事 業 所 名	〇〇工場株式会社 南倉庫	印	
7	所 在 地	〇〇市〇町〇丁目〇番〇号		
8	証 明 者	職 名	代表取締役社長	
		氏 名	〇〇 〇〇	印
		電 話 番 号	000 (0000) 0000	

※証明書の内容について、問合せする場合があります。

【記入要領】

[実務経験証明書 記入要領]

- 1 「氏名」欄は、証明を受ける者の氏名と生年月日を記入する。
- 2 「取り扱った危険物」欄は、実務経験で取り扱った危険物の類及び品名とする。危険物の類が複数ある場合は、主として取り扱った危険物の類を記入し、危険物の品名についても同様に扱うこととする。
※ 乙種危険物取扱者免状を有する者の実務経験者においては、取り扱った危険物の類別は問わない。(乙種危険物取扱者免状の種類と取り扱った危険物の類別は関係ない。)
- 3 「取り扱った期間」欄は、実務経験の期間を記入する。括弧内には、合計の年月を記入する。
危険物取扱いの実務経験期間算定について危険物を取り扱った期間が継続していないときは、実際に取り扱った期間を通算できる。(基準日は試験日まで)
- 4 「製造所等の区分」欄は、実務を行った危険物施設の区分を○で囲む。複数の製造所等の区分にまたがる場合は、主として実務した施設の区分を○で囲む。
- 5 証明年月日は、記載内容を証明する年月日を記入する。
- 6 事業所名は、実務経験をした製造所等がある事業所の事業所名を記入し、会社印を押印することとする。
- 7 所在地は、当該事業所の所在地を記入する。
- 8 証明者は、事業所の長等、当該事業所における業務を統轄、管理する者とし、その者の職名及び氏名を記入し、押印することとする。電話番号は、証明者本人又は当該事業所のものとする。
- 9 「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、本様式及び受験願書 B 面裏によるほか、その様式は自由であるが、次の内容を記載してあるものとする。

「受験者氏名」 「取り扱った危険物の類別」

「取り扱った期間」 「製造所等の区分（製造所・貯蔵所・取扱所）」

「証明年月日」 「事業所名及び所在地」

「証明者の職及び氏名」